

NO！リニア

No. 159

2022年11月11日

JR東海労働組合

JR東海労HP
にアクセス



芦ノ湖3杯分の水が流失した丹那盆地！ 大井川流域も同じ轍を踏むのか！？ 静岡地本有志主催の丹那断層見学会

静岡地本有志は11月10日、第25回登山大会と併せ、丹那断層などを見学するプレウォーキングを開催しました。ガイドはOBの鍋島要さんが行いました。

丹那盆地は、東海道線丹那トンネル開通前は豊かな水資源に恵まれ、田園やわさび栽培が盛んでしたが、トンネル工事により水が枯渇し、甚大な被害をもたらしました。工事期間中の1930年11月2日、丹那盆地を震源とする北伊豆大地震（M7.3、最大震度6）が発生し、丹那断層は2m、トンネル内では2.4mもずれました。また、トンネル開通までに、多くの犠牲者が出ました。



一行は、湧水救済記念碑、トンネル湧水口（函南側）、丹那隧道工事殉職者慰霊碑、丹那断層公園（写真）を訪れました。これらは、リニア南アルプストンネルの工事と共通する条件があまりにも揃っているといえます。大井川流域が丹那盆地と同じようにならないとは限りません（下表参照）。

	流水量	流失量	破碎帯幅	地下水低下	断層名／地震名
丹那トンネル	10万t／日	6億m ³ (芦ノ湖3杯)	80m	130m	丹那断層／ 北伊豆大地震
南アルプス トンネル	推定2t／秒 (172,800t／日)	？	800m	300m 以上(推定)	中央構造線など／ 東南海地震予想